長野高校（国際教養科）シラバス

学校番号	321

令和２年度　公民科

教科	公民	科目	倫理	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高等学校 新倫理 新訂版（清水書院）						
副教材等	テオーリア　最新倫理資料集　新版二訂（第一学習社） 高等学校 新倫理 新訂版 ワークノート（清水書院）						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・青年期における自己形成について知る
・先史の哲学を学んで、人間としてどう生きるかについて考える。
・社会の中でどう生きるべきかを考え、自己の確立を目指す。

２ 学習の到達目標

・青年期の意義と課題を理解する。
・先哲の基本的な考え方を手がかりとして人間の存在や価値について思索を深める。
・よりよい国家・社会を形成し国際社会に主体的に貢献しようとする人間としての在り方生き方について自覚を深めさせる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	青年期における自己形成と人格形成に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求するとともに、良識ある公民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を倫理的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	先哲の思想、芸術家とその作品を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代に生きる人間の倫理的課題ついての基本的な事柄を自己形成や人間としての在り方と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査
	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	〔主題学習〕 ポスター	〔主題学習〕 内容のまとまり
	※「主題学習」とは主題を設定して行う学習活動で、適切な時間を確保して行う。			

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	現代に生きる自己の課題	・人間とは何か ・青年期の課題と自己形成	○	○	○	○	a:自らの体験や悩みを振り返ることを通して青年期の意義と課題について関心を高め意欲的に追求しようとしている。 b:青年期の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:青年期の意義について事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:自己の生き方が、現代の倫理的課題と結びついていることを自覚し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	人間としての自覚と生き方	・人生における哲学 ・人生における宗教 ・人生の知恵 ・人生における芸術	○ ○ ○	○ ○	○ ○	○	a:自己の生きる課題とのかかわりにおいて先哲の基本的な考えを手がかりとして人間の存在や価値について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:人間としての在り方生き方の特質を見いだし、先哲の思想等と関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:自己の生きる課題や人間としての在り方生き方ついて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

2学期	現代社会と倫理	・現代の倫理的課題 ・現代に生きる人間の倫理	○	○	○	○	a:人生における哲学、宗教、芸術の持つ意義について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:人生における哲学、宗教、芸術の持つ意義の特質を見いだし、人間の存在や価値に関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:人間の存在や価値に関わる基本的な課題についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート
	国際社会に生きる日本人の自覚	・日本の風土と外来思想の受容 ・現代の日本と日本人としての自覚	○	○	○	○	a:日本人に見られる人間観、自然観、宗教観ついて関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 b:日本人に見られるの人間観、自然観、宗教観の特質を見いだし、わが国の風土や伝統、外来思想の受容と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:日本人に見られるの人間観、自然観、宗教観の特質について、わが国の風土や伝統、外来思想の受容と関連付けて理解し、基本的な事柄を自己とのかかわりにおいて理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート

3学期	現代の諸課題と倫理	〔主題学習〕 ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告	○	○	○	○	a:現代に生きる人間の倫理的課題について倫理的に考察し、国際社会に主体的に貢献しようとする自己の生き方と関連付けながら意欲的に追究しようとしている。 b:現代に生きる人間の倫理的課題を自己の課題を踏まえて多面的・多角的に考察し適切に表現している。 c:現代に生きる人間の倫理的課題を、論理的思考力や表現力を身に付け、必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。 d:現代に生きる人間の倫理的課題を自己の課題とつなげて探求する活動を通して、倫理的諸課題に関する知識や国際社会に主体的に貢献しようとする人間としての在り方生き方が身に付いている。	レポート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:資料活用の技能　　d:知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。